

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成19年3月29日(2007.3.29)

【公開番号】特開2005-329264(P2005-329264A)

【公開日】平成17年12月2日(2005.12.2)

【年通号数】公開・登録公報2005-047

【出願番号】特願2005-228917(P2005-228917)

【国際特許分類】

A 6 1 L 24/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 L 25/00 A

【手続補正書】

【提出日】平成19年2月7日(2007.2.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

2つの部分の反応性ポリエチレングリコールパウダーが組み込まれたコラーゲンスポンジまたはコラーゲンシートを含む、組織を処置する際の使用のための生物適合性のポリマーデバイスであって、ここで、該反応性パウダーは、複数の求核基を有する第1のポリエチレングリコールおよび複数の求電子基を有する第2のポリエチレングリコールをさらに含み、ここで、該ポリエチレングリコールパウダーは高いpHの緩衝液と接触するまで未反応のままである、生物適合性のポリマーデバイス。

【請求項2】

明細書の発明の詳細な説明に記載された発明。

【請求項3】

相互侵入ポリマー網目構造を形成するための組成物であって、該組成物は以下：

- a) n個の求核基Xを有するポリアルキレンオキシド；
- b) n個の求電子基Yを有するポリアルキレンオキシド；
- c) 剛性ナノ繊維；および
- d) 引張り強度増強剤；

を含み、ここで、a)、b)、c)およびd)は、一緒に混合される場合、XとYの反応から、共有結合Zの形成を介してマトリックスを形成し；および

ここで、このように形成された該マトリックスは、シアノアクリレートの引張り強度の少なくとも10%を有する、組成物。

【請求項4】

前記剛性ナノ繊維がメチル化コラーゲンを含む、請求項3に記載の組成物。